もえぎ通信

第5号
R4.3

題字：杉田明花里
背景画：福士薫

季節行事・レク・作業のご紹介

七夕（たなばた）

R3.7.7

納涼レク（のうりょう）

R3.8.4

R3.8.12

好きなシロップを選んで、
かき氷を食べました!!

R3.9.13

トッピングを選んで
オリジナルフルーチェ作り♡

R3.10.15

もみじ祭り

ひいろさんのパフォーマンス、
ヨーヨー釣り、駄菓子屋さん、
お祭り気分を楽しみました

R3.11.30

スポーツレク

川崎市リハビリテーション福祉センターグラウンドでグループ対抗・職員リレーをしました!!

かっぱ寿司

回転寿司チェーン店のかっぱ寿司による出張回転寿司！
回転レーンを食堂に設置して新鮮なお寿司を食べました♪

R3.12.24

ぼうねんかい 忘年会

解体ショーも！

★★各グループ作業紹介★★

就労・受注班

パルパ作業

(有)三幸紙器製作所さんから、医療器具等を安全に輸送するための緩衝材作りの仕事をいただいています。決まった数の新聞玉を封筒に詰め、刷毛を使って糊付けをし、封を閉じます。作業は袋詰めと糊付けに分かれて、効率よくスピーディに行います。また新聞古紙100%利用なので、地球にやさしくＳＤＧｓにも対応しています。

タオル作業

㈱シナジーさんからいただく、クリーニング済みのタオル類をたたむ仕事です。作業の流れは【受品→(車から)荷下ろし→検品・仕分け→たたみ→仕上げ→梱包→(車に)積み込み→納品】です。その日によってタオルの種類、仕上げや梱包方法が違うため、確認しながら取り組んでいます。一枚一枚丁寧に、「もえぎブランド」の品質の良さをキープできるように皆で頑張っています。

(コロナの影響により2, 3月は休み)

運動・リサイクル班

午前

自然豊かな井田山を利用し、トレッキングを行っています。長い距離の90分コースと短い距離の45分コースに分かれて活動しています。慣れない山道で初めは一歩ずつ慎重に進んでいましたが、だんだんに慣れ、スムーズに歩いています。雨天時にはサイクリングマシンやウォーキングマシン等新たに購入した機器を取り入れながら、運動しています。

もえぎの丘
トレーニングジム♪

午後

空き缶作業を行っています。「洗う」「運ぶ」「外す」「潰す」に分かれ、自分の役割を把握し取り組んでいます。最近、作業の手際が良くなり、職員一同驚いています。ドライブを兼ねて、毎週木曜日に空き缶の引き取りと月に1,2回納品に行きます。

ご家庭からの缶のご協力ありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。

畑班

今年度の畑作業は、夏野菜はもちろん、秋や冬にもさまざまな野菜を育て、収穫することができました。皆で収穫し計量、袋詰めした野菜を施設前で販売し、お客様に商品の受け渡しまで行っています。店頭に野菜が並ぶのを待ち望んで下さる常連さんもできるほど好評となっています。

ダンボールコンポスト

SDGsの一環として「環境を考え行動する会」の協力・指導を受けながら、段ボール箱を利用した生ごみ処理容器(微生物が活動しやすい配合となっている土のようなものが入っています)を作っています。

行う作業は、大袋に入ったもみ殻燻炭とココピートを小分けにし、袋詰めしたものを段ボールに梱包し、施設での販売と販売店への配達を行っています。

もえぎの丘の畑にも大きな木枠コンポストを設置し、給食で出た生ごみや畑での雑草や虫食い野菜などを3～4か月で堆肥化させて畑で使用しています。

また、川崎市のエコワリングの取り組みの一環として、施設で生ごみ堆肥の受け入れも行っており、受け取ったものをさらに施設で熟成し畑で使用しています。

ハンドメイドアート班

様々な自主製品の製作を行っています。

【紙すき】牛乳パックから紙すき和紙を型取り、切り分け、封筒の形に糊付け、スタンプを押す一連の作業を分担して取り組んでいます。ハガキやレターセット、季節に合わせてお年玉袋などを製品化しています。

【手芸】針と糸を使用し、ヨーヨーキルト製作をしています。糸が絡まったり、糸が針から取れてしまうこともありましたが、練習を重ねるごとに上達しています。大小サイズの異なるヨーヨーキルトを使用して、鍋敷きやリース、のれんやヘアアクセサリーなど案を出し合いながら、製品化しています。巾着袋、ティッシュケース、シュシュなどミシンを使用した製品作りにもチャレンジし始めました。

他にもハーバリウムやプラ板を使用したキーホルダー、タイルで製作したフォトフレーム等も販売しています。

利用者さん作成のポスターを配布・掲示しています

特集 トレッキング部

令和4年3月
文責：森泉

もえぎの丘は井田山のてっぺんにあり、周囲には緑豊かな緑地が点在しています。このメリットを活かし、昨年末からトレッキング部を始めました。希望する方や運動不足の方等に声を掛け、午前10名、午後8名ほどのメンバーで、付近の緑地の山道を歩いています。

ルート紹介

【ある日のコース】
10時10分出発
11時40分終了
約8000歩

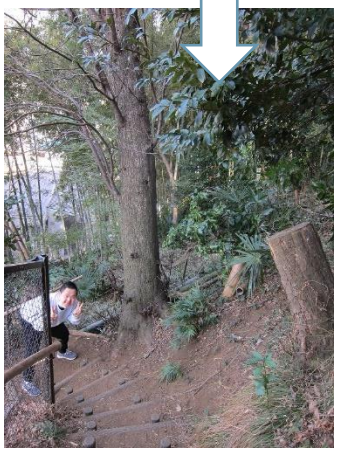
中原区区民健康の森 → 日吉公園 → 井田平台緑地 → 神庭緑地

もえぎの丘を出発し、坂道を下って中原区区民健康の森へ。
山の階段を昇ると丘の上には広場があります。

健康の森を下りたら井田病院の脇の階段(98段)を昇ります。

井田病院を通り抜け、井田山の尾根を沿うように歩き日吉公園へ。春には梅が満開になる、見晴らしの良い素敵な公園です。ここで井田山を一度下りて、再び脇の山道を登り、井田山の尾根に戻って、井田平台緑地へ向かいます。

井田病院の手前の坂を矢上川の方面へ降りていくと、途中に井田平台緑地があります。竹林が広がる美しい緑地です。ここの階段がトレーニングに最適。高さもバラバラ、奥行きも幅もバラバラなので、しっかり足元を見て、躓かないようにバランスを取りながら慎重に歩を進めます。



神庭緑地に到着。いくつもの山道コースが　あるので、感覚統合の良い練習になります。

ある日のコース紹介　おわり

季節のお便りが届くと、足を延ばして見学に行きます。

江川せせらぎ遊歩道で子ガモが誕生。毎日成長を見守りました。

山歩きの良い点は、木々や花々の色や香り、鳥の声等移り行く季節の変化を眺める楽しみにありますが、もえぎの丘ではもう一つの大きな目的の為に山歩きを行います。ご利用者の多くは、「考えながら話す」ことや「見ながら真似る」こと等、頭と体を一緒に使うことが難しく、また「推測」が苦手なため、思っていることを表に出せなかったり、体を上手に扱えないことがよくあるようです。

山歩きは、でこぼこの地面、不揃いの階段、枯葉の坂道等歩きにくいところを歩きます。舗装された道路とは違い、躓きやすいので、しっかり見ながら推測し、推測した通りに体を動かすことや、足の裏で感じた情報（でっぱりや滑りやすさ等）を素早く体の動きに変換してバランスを取る等の、感覚統合と運動への出力の練習ができます。

舗装された階段は足元に注意を向けなくても昇れますが、段差や奥行きがばらばらの階段は、見た瞬間に足をより高くあげたり、平面部分で何歩歩けるか考えて歩数を調整したりする必要があります。また、竹林ではあちこちで地面から根っこがはみ出ているので、注意を向け続けなければなりません。その中で目で見て、足で触れ、全ての感覚から入る情報を瞬時に受け取ることをし続け、体の動きに変換する（実際に体を動かす）良いトレーニングができるのです。

職員は、そういった感覚統合について学びながら、五感＋固有覚・前庭覚の統合について、ご利用者の皆さんそれぞれの課題（力が強すぎる、集中力が続かない、情緒の不安定さ等）を意識し、それらがより良く改善されていくことを感じながら、一緒に日々トレッキングを楽しんでいます。

新年会

R4.1.21

マリオンクレープのキッチンカー♪
クレープを喫食

近年、注目されているＳＤＧs『Sustainable Development Goals』(持続可能な開発目標)。
「誰もが安全・安心に生きて、100年後の未来まで地球を健康に保とう」というものです。
「未来のために、個人個人がほんの少し優しさを取り入れよう」という取り組みの一つとして、もえぎの丘では一昨年から生ごみを堆肥に変える取り組みを始め、ダンボールコンポスト(￥1,050～)の販売も行っています。 ご興味のある方は、ぜひお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

社会福祉法人セイワ　障害者支援施設(通所)

もえぎの丘

〒211-0035
川崎市中原区井田
3丁目14番1号

☎ 044-982-3731
FAX 044-982-3732
URL:https://www.seiwa-moegi.jp

編集後記

Withコロナのいま、様々な制限がある中で、感染対策と工夫を重ねながら日々活動をしています。

新しい年度は、さらに活動の幅が広がり、そして利用者さん達の笑顔がもっと増えることを願っています。

生活支援員　江里口 美和

広報担当：和田・江里口・鈴木・三田